

令和3年度

ひらの 蓮田市立平野小学校

交流体験(縦割り班・お弁当給食)



全校児童

特色

- 学年の異なる児童での交流体験を通し、互いの良さを認め合い、豊かな社会性を育むことを目指し、特別活動の一環として実施している。
- 芝生化された校庭で、お弁当スタイルにした給食を食べ、自然を感じるとともに、交流を深めている。また、学校ファームで栽培したさつまいもを献立に加え、収穫の喜びを味わった。
- お弁当給食の後には、学年の異なる児童で編成した「縦割り班」での遊びの時間を設け、望ましい人間関係の育成を図っている。

児童の感想

- 「芝生の上で、みんなでお弁当を食べるのはとても楽しかった。学校の畑でとれたさつまいもも食べられてうれしかった。」
- 「高学年として、低学年の子たちに声をかけ、仲良く遊ぶことができてよかった。」

成果

- 「縦割り班」での遊びやお弁当給食の活動を通して、相手を思いやる気持ちや、協調性を養うことができた。
- 異学年での交流体験を行うことにより、リーダーシップやフォローワーシップを培うことができた。